

【2022年卒】プレエントリー時に「テレワーク」制度を重視する学生が57.2%。

希望する「テレワーク」の頻度は「週に1~2回」が最多。

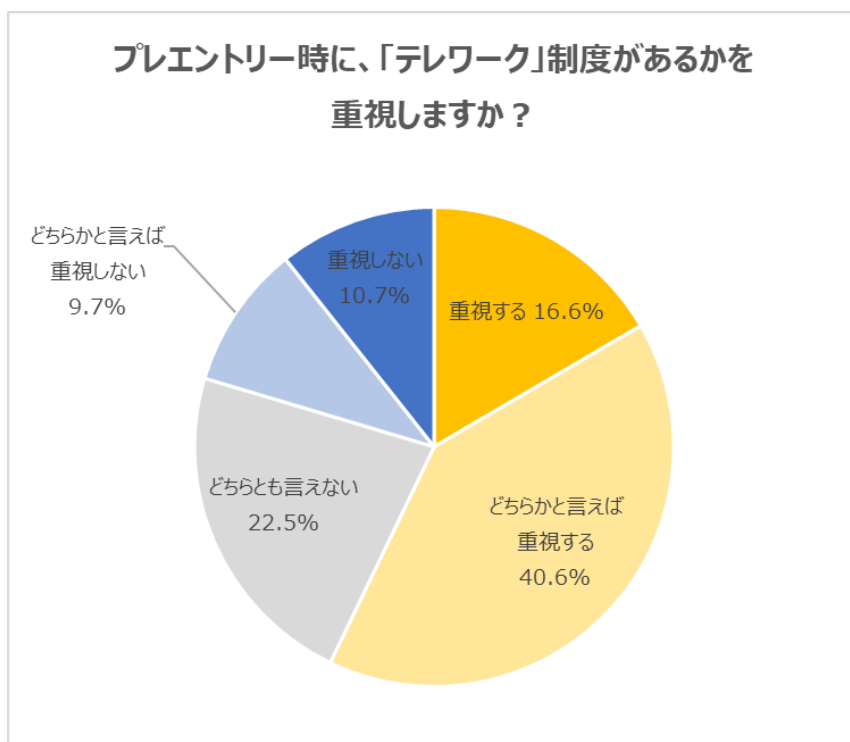
「入社直後からテレワークだと、仕事を覚えられないと思う」の声。

株式会社学情は、2022年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「テレワーク」に関して調査しました。プレエントリー時に、「テレワーク」制度があるかを「重視する」の回答が16.6%、「どちらかと言えば重視する」の回答が40.6%で、57.2%はプレエントリー時に「テレワーク」制度があるかを重視していることが分かります。「重視する」とした学生からは、「通勤時間がないので、時間を有効活用できそう」「時代にあった働き方ができそう」などの声が寄せられました。入社する企業に、「テレワーク」の制度があったら利用したいと回答した学生は77.1%に上り、新卒学生にも「テレワーク」が好意的に受け止められていることが明らかになりました。入社後、希望する「テレワーク」の頻度は、「週に1~2回」が最多で29.8%。「入社後仕事に慣れてから」も23.9%の回答を集めています。仕事の進め方を覚えたり、社内の人間関係を築いたりするために、入社する機会も欲しいと考えている学生が多いと推察されます。

【TOPICS】

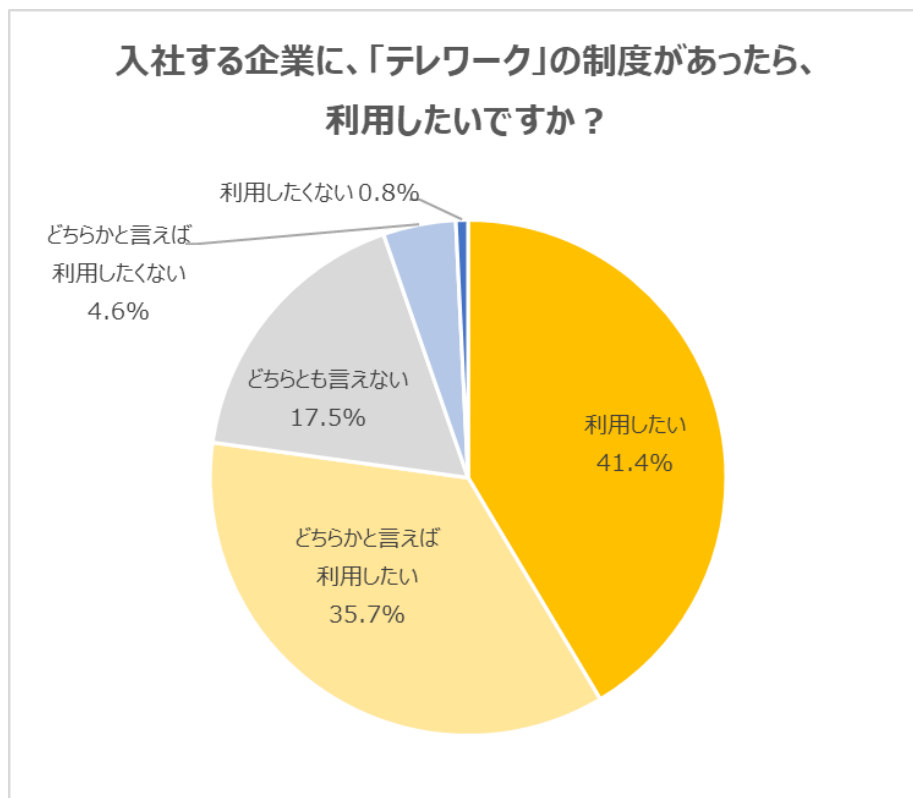
- (1) プレエントリー時に「テレワーク」制度があるかを重視する学生が57.2%
- (2) 入社する企業に、「テレワーク」の制度があったら利用したい学生が77.1%
- (3) 希望する「テレワーク」の頻度は「週に1~2回」が最多。「入社後仕事に慣れてから」も23.9%の回答を集める

- (1) プレエントリー時に「テレワーク」制度があるかを重視する学生が57.2%



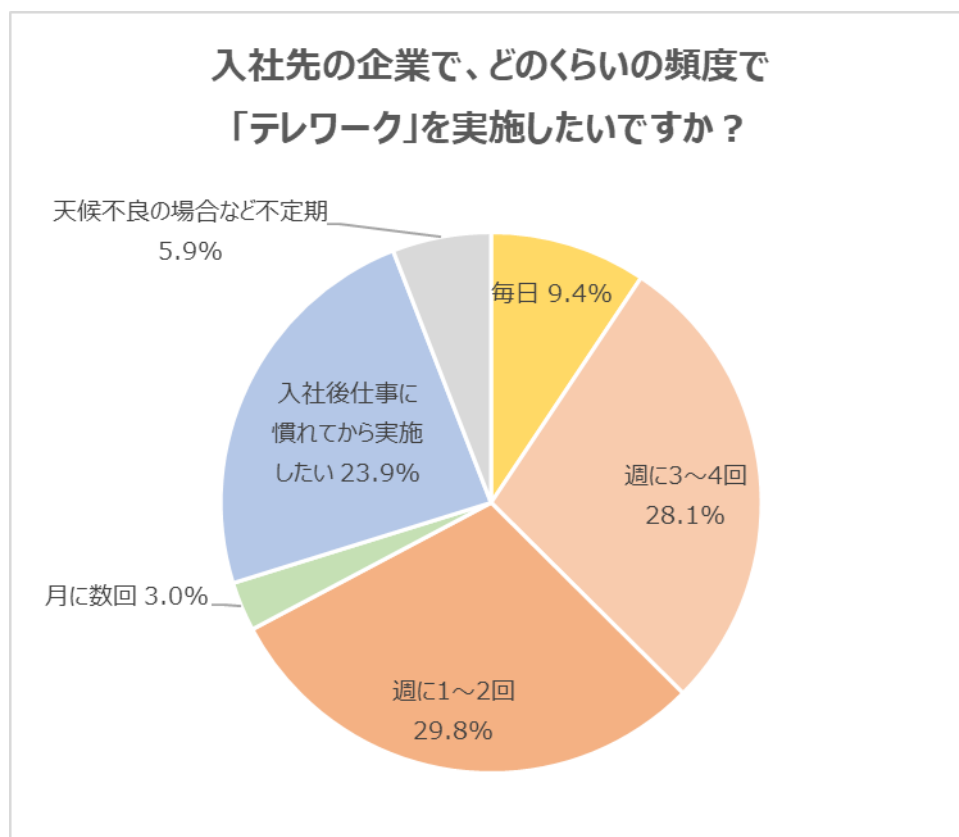
プレエントリー時に、「テレワーク」制度を「重視する」の回答が 16.6%、「どちらかと言えば重視する」の回答が 40.6%となりました。57.2%は、プレエントリー時に「テレワーク」制度があるかを重視していることが分かります。「重視する」とした学生からは、「通勤時間がないので、時間を有効活用できそう」「時代にあった働き方ができそう」などの声が寄せられました。一方、「重視しない」とした学生からは、「通勤時間がなくなり効率的になる反面、社内の人間関係を築くことが難しそう」といった指摘が挙がっています。

(2) 入社する企業に、「テレワーク」の制度があったら利用したい学生が 77.1%



入社する企業に、「テレワーク」の制度があったら「利用したい」と回答した学生が 41.4%、「どちらかと言えば利用したい」と回答した学生が 35.7%でした。77.1%の学生は、入社する企業に「テレワーク」に制度があれば、利用したいと考えていることが分かります。「自宅でもできることはテレワークで対応したい」「テレワークは、コロナ後も一定程度、定着すると思う。テレワークでも成果を上げられるようになっておきたい」「入社する際に、新型コロナウイルスの感染が収束しているか分からないので、感染予防として利用したい」などの声が挙がりました。

(3) 希望する「テレワーク」の頻度は「週に1～2回」が最多。「入社後仕事に慣れてから」も23.9%の回答を集める



入社先の企業で、「テレワーク」を実施したい頻度は、「週に1～2回」が29.8%で最多。次いで、「週に3～4回」28.1%と続きます。「入社後仕事に慣れてから実施したい」も23.9%の回答を集めました。「毎日」の回答は9.4%に留まり、テレワークを実施する場合でも、週に何日かは出社をしたいという意向が伺えます。「入社直後からテレワークだと、仕事を覚えられないと思う」「テレワークは1人で仕事を進められる人に適した働き方だと思う。入社して仕事に慣れたら実施したい」「最低でも週に数回は出社して、上司や同期と直接コミュニケーションをとりたい」などの声が寄せられました。「テレワーク」を実施したいという意向はあるものの、仕事の進め方を覚えたり、社内の人間関係を築いたりすることが求められる入社直後は、会社に出社する機会も欲しいと考えている学生が多いと推察されます。

■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ2022（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web上でのアンケート
- ・調査期間：2021年2月9日～2021年2月15日
- ・有効回答数：526名